

# 外国につながる女性の暮らしの困りごと DV 子育て 健康 仕事

## 女性自助グループの活動経験と人身売買

— 内なる国際化の視点から —



2018年2月28日(水) 午後2時45分から

地域には、外国につながる多くの女性たちが暮らし、結婚や子育て、仕事をしている。外国につながっていることに加えて、女性であるためにドメスティックバイオレンス（DV）の被害や低い賃金、シングルマザーとしての困難などを抱えている人もいる。また、人身売買の被害女性もいる。

フィリピンからの移住女性たちをエンパワメントしつつ、支援活動を長年続けてきた女性NGOグループのリーダーから話を聴きます。女性たちが抱える困りごとを知って、どのような支援を、どう届けるのかを考えます。また、見えにくいけれど、ずっと続いている女性の人身売買の問題について長年研究している研究者から、タイやその他の国々からの事例を含めて話を聴きます。

ゲストスピーカー：

第1部 「移住女性の暮らしと困りごとに向かいあって」

（英語、質疑応答は日本語通訳付）

「KAFIN（カフィン）飯能」代表

長瀬アガリン氏

第2部 「日本における移住女性の背景と人身取引の課題」

明治学院大学国際学部国際キャリア学科准教授

齋藤百合子氏

開催日時： 2018年2月28日（水）

午後2時45分～4時50分（二部構成）

第1部 午後2時45分開始 第2部 午後3時45分開始

会場： 明治学院大学白金校舎本館1252教室（最寄駅：白金高輪駅・白金台駅・高輪台駅）

定員： 60名（事前申込み不要）

問合わせ先：明治学院大学社会学部附属研究所  
TEL：03-5421-5204  
メールアドレス：issw@soc.meijigakuin.ac.jp

